

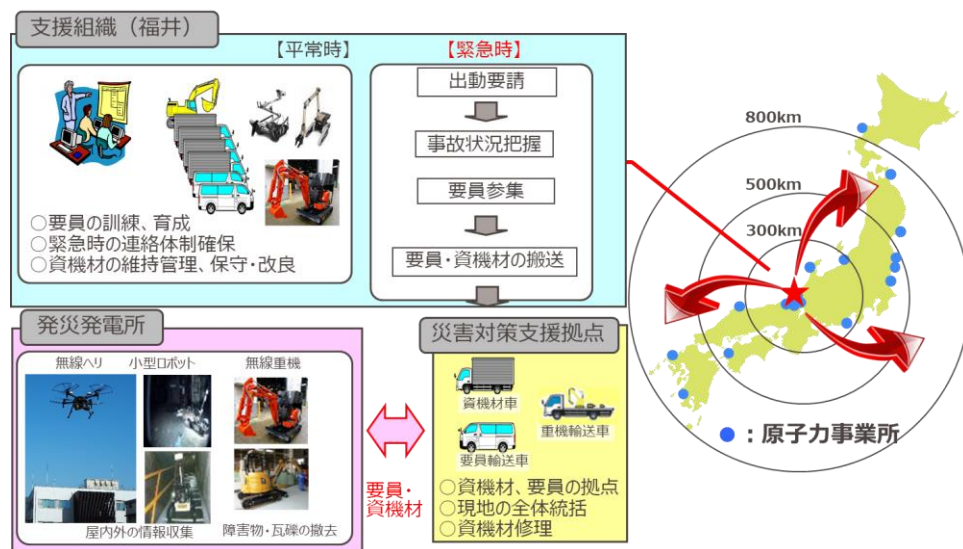
原子力防災への取組み（原子力緊急事態支援組織）

✓ 当社を含む原子力事業者は、福島第一原子力発電所事故の教訓を踏まえ、万が一事故が発生した場合でも、多様かつ高度な災害対応を可能とするため、2016年3月に共同で、原子力緊急事態支援組織（原子力緊急事態支援センター）を福井県美浜町に設置しました。

＜原子力緊急事態支援組織の役割＞

平常時は、原子力災害対応用資機材の維持管理や保守・改良、原子力事業者要員に対する操作訓練・教育を継続的に実施しています。

原子力災害発生時には、発災事業所へ、要員および資機材を迅速に派遣し、発災事業者と連携し、高放射線量下での災害対応を実施します。



＜原子力緊急事態支援センターの主な施設・資機材＞



ヘリポート（資機材空輸）



事務所棟 訓練施設



無線ヘリ（高所からの情報収集）



小型・大型無線重機
（屋外の瓦礫等の除去）



ロボットコントロール車

